

活用事例 1

■学年：4年生

■教科：総合的な学習

■単元名：手と心でふれあおう

■ねらい：アイマスク、車椅子での体験を通じ、障害を持つ人達が暮らしやすい環境について理解する。

■指導の流れ（13時間）

1・2時間目

車椅子体験、アイマスク体験（体育館）

3・4時間目

手話を学ぶ

5・6時間目

点字を学ぶ

7・8時間目

各自の課題に沿って調べる

9・10時間目

調べたことを発表しあう（フェスティバル）

11・12時間目

車椅子、アイマスク体験（まちにて）

13時間目

障害を持つ人たちが暮らしやすい環境について話し合い、自分たちができることを考える

P26 体験いつもと違うまち、P27 見つめ直そう！私たちのまち

■学習の中で活用した内容と成果

- ・11時でP26を見てから近くの道や公園で車椅子とアイマスクを体験した。
- ・13時でP27に書き込みをした後話し合いをし、自分たちにできることを考えた。